



子ども子育て支援に係る市の考え・方向性は

神田 康史 議員

今後の事業のありかたを 考えていく

健康福祉部長

公園遊具の管理は。

健康福祉部長 都市計画課の所管である都市公園は5カ所、農村公園・その他公園は9カ所、児童福祉課の所管の児童公園は18カ所、ちびっこ広場は5カ所あり、遊具の点検等の管理体制は、点検を委託し年6回実施している。健全であるとされるA判定から緊急修繕が必要とされるD判定までの4段階で報告を受け、D判定の場合は、即使用禁止とし、修繕等の対応を取ることにしている。

C判定以下の遊具については、優先度を考慮し、順次改修している。公園の利用者・市民から遊具の破損・異常通報があった場合、速やかに当該遊具を確認し、必要な対処をしている。

善太川通学路の防犯対策は。

教育部長 通学路の利用者数は、永和小学校140人、永和中学校79人だ。下校時の防犯に關しては、学校の先生・保護者・交通指導員・子ども110番の家・スクー

ルガードの皆さんに協力していただいで対応している。

平成23年度より防災等情報メール配信システムにて保護者に連絡しており、この地域の防犯情報メールの配信履歴はない。永和小学校、永和中学校に問い合わせたところ、当該地区で被害にあつた児童・生徒の記録はない。

県内全域の小中学生対象の「子どもの貧困調査」の圏域別貧困率が発表された。全国平均13.9%

のところ、海部地区は5.3%である。全般的に愛知県は裕福であるといえる。当市の子どもの貧困への対応策は。

健康福祉部長 保護者への就労支援と経済支援を行っている。前者として、自立支援教育訓練給付金、後者として児童扶養手当や母子・父子世帯に対する保育料の軽減や児童クラブ利用料の免除がある。児童に対しては、

必要保護児童生徒就学援助事業により学用品等の援助、また子どもの対策

を考察するため、社会福祉協議会と児童福祉課で本年7月29日と8月19日に試行的に子ども食堂を開催した。内容は、①キッチンカーでの昼ご飯の提供②宿題をする学習時間やすいか割り・竹細工などを考察するため、社会福祉協議会と児童福祉課で本年7月29日と8月19日に試行的に子ども食堂を開催した。内容は、①キッチンカーでの昼ご飯の提供②宿題をする学習時間やすいか割り・竹細工な

どを実施した。「楽しかった」「またやってほしい」というような感想も聞かれた。子どもの孤食・食事内容などの状況を把握し、今後の事業のありかたを考えていく予定だ。



▲遊具の破損はすぐに通報を！